

福井大学嶺南地域共創センター×教育学部「学校体験学習」 知の創造 in ちえなみき

図書館総合展2023 参加決定

横浜みなとみらいのパシフィコ横浜で今秋で第25回目の開催となる図書館界最大のコンベンション『図書館総合展2023』（会期；10月24日（火）～11月15日（水））の初日と翌日の2日間、ちえなみきで活動中の「学校体験学習」受講の学生有志4名（3年生2名、1年生2名）が参加することになりました。コロナ渦前は、4万人の来場者を数えたという図書館総合展へは、本学は初めての参加となります。

図書館総合展への参加にあたっては、ちえなみき活動のメンターである丸善雄松堂より、学生の学びの一環として意義があるとの意見とともに、「福井大学×敦賀市×丸善雄松堂×ちえなみき」の、より一層の連携体制での参加をご提案下さいました。ちえなみきを拠点として、本に触れ、知を探究し、繋がりが地域を活性化させることの実装を目指す本学の活動に対し、多大なるお力添えを頂き、有難く思っています。この場を借りて心より、御礼申し上げます。

図書館総合展 事前ミーティング

今回、図書館総合展に初参加するにあたり、ちえなみきで、学生を交えた事前ミーティングを実施しました。ミーティングでは、展示ブース内の展示コンテンツの制作、ミニフォーラムブースでの発表。フォーラム会場でのトークセッションへの登壇に学生4名の挑戦が決定しました。参加した敦賀市出身の学生からは「総合展では、敦賀の伝統行事を、知として紹介したい」との提案もありました。



参加にあたって事前打合せをする参加学生

チーム活動 紹介

本活動の約20名の学生は、6つのチームに分かれ、1年を通して、知の創造活動に取り組みます。今号では、その一つ、チームAの活動を紹介します。

チームAの3名は、ちえなみきの2階のセミナールームで開催するイベント企画を計画しています。小学4年生～6年生の児童を対象に、ゲームの要素を用いて、好きな本を探したり、いろいろなジャンルの本に触れる内容です。ちえなみきの本の配置の面白さに触れながら、色々な気づきが得られるはず、との思いから、本が苦手な児童でも様々な本に興味湧くよう、本に関するミッションを達成しながら得点を獲得するという内容です。今後はちえなみきスタッフと、より多くの本の魅力に触れあえるような工夫を検討し、今秋の実施を目指します。

チームAによるイベントの告知は、ちえなみきのホームページに掲載しますので、楽しみにお待ちください。

編集後記

ちえなみきで知の創造活動している学生にとって、図書館総合展に参加することで、2024年2月の成果報告会に向けた、マイルストーンとして位置づけの機会とすべく、4名の参加を決定しました。総合展には多くの学生から参加希望がありましたが、残念ながら条件が整わず、4名のみでの参加となりました。図書館総合展には、多くの図書館、企業や大学が出展します。学生にとって、最先端の情報や魅力に触れることで、知見が広がること、また、他者の発表や展示から、多くの気づきが得られることを期待しています。

これからも敦賀、ちえなみきにおいて、知を創造するプラットフォームを目指して取り組んで参ります。

【編集・発行】 嘉瀬井恵子（福井大学地域創生推進本部附属嶺南地域共創センター）

【住 所】福井県敦賀市金輪町1-3-33 福井大学附属国際原子力工学研究所内

福井大学地域創生推進本部附属嶺南地域共創センター 0770-48-0964

本取組みは福井大学地域創生推進本部附属嶺南地域共創センターの嶺南地域における課題解決事業・プロジェクトに対する支援、および、敦賀市大学研究等支援事業補助金による支援（ともに研究代表：嘉瀬井恵子）を受けて実施している。